

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》○高橋尚明 泉唯史 小島悟 鈴木英樹 吉田晋 武田涼子 宮崎充功 長谷川純子 佐々木祐二 澤田篤史
大須田祐亮 中村宅雄 大内みふか 山根裕司 佐藤一成 鈴木伸弥 岩部達也 多田菊代

【概 要】

専門科目および各実習において身につけた知識を基に、担当患者を対象とした理学療法評価を行い、理学療法プログラムの立案およびその実施方法、必要とされるリスク管理について実践的に学習する。医療機関のリハビリテーション部門において、臨床実習指導者のもとで上記の一連のプロセスを経験することで、実際の障害像の把握および患者の社会的課題やニーズを総合的に把握し、理学療法介入を行うための基礎を身に付ける。

特に本臨床実習では、評価とプログラムの立案、立案したプログラムの実施をある程度の助言・指導のもとに行い、経験することを目的としている。

【学習目標】

障害像に応じた適切な理学療法介入を行うために、実際の症例に対してある程度の助言・指導のもと、評価から治療に至る一連の基本的理学療法プロセスを実践できる。

1. カルテや他部門から必要な情報を選択でき、また不足する情報を補うために患者本人や家族、他部門のスタッフなどから聴取することができる。
2. 病状や疾患を考慮して適切な検査・測定項目を選択することができる。
3. 基本的な検査・測定を正確に実施することができる。
4. 指導者の助言のもと一般情報、検査・測定結果を統合的に解釈することができる。
5. 指導者の助言のもと問題点を抽出し、参加レベルの主目標およびそれを実現するための活動レベル、機能・構造レベルの副目標を設定することができる。
6. 指導者の助言のもとEBMや患者背景を考慮した適切な理学療法プログラムを立案することができる。
7. 基本的な理学療法を実施できる。
8. 実施した内容、結果、評価などについて、専門用語を使用し簡潔で客観的な表現を用いて記録できる。
9. 症例を担当して得られた知見について口頭および文書によって報告することができる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
	オリエンテーション	・臨床実習の日程と進め方について ・臨床実習の課題と提出方法について ・臨床実習の評価方法について	高橋尚明 鈴木伸弥 大内みふか
	臨地実習	医療機関で臨床実習を行う	臨床実習指導者
	学内報告会	症例検討 臨床実習で学んだことを共有し、学びを深める	全担当教員

【評価方法】

臨床実習での到達度 50%

報告書 30%

報告会でのプレゼンテーション 20%

【備 考】

その他 : 「臨床実習の手引き」を配布する。

【学習の準備】

「臨床実習の手引き」を熟読し、必要な準備をすること。

関連する各分野の資料や教科書等を用いて復習を行うこと。

オリエンテーションには必ず出席すること。

やむを得ない理由によりオリエンテーションを欠席する場合には、事前に担任へ連絡すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP1) 人は人の中でこそ人として生きていけます。お互いがお互いの命や生きることを大切に思える心と感性、そのために必要な幅広い教養、そしてそれを対象者と共有することのできるコミュニケーションを身につけます。

(DP2) 近代医療は“チーム医療”がとても重要です。各医療職の専門性はますます進化していきますので、今後さらに“チーム医療力”が病院・施設などの“臨床力”として特に重要になります。自分の職種と他の職種のそれぞれの役割と専門性をきちんと

と理解し、患者と家族をチーム医療力でしっかりとサポートできる能力を身につけます。

（DP3）医学の進歩によって救命ができるようになり、また平均余命も伸びてきました。これからは、健康を損なっている人、病気やけがで心身に障がいを持っている人たちが地域でその人らしい生活を営めるように、保健・医療・福祉の各分野で活躍する専門職種が連携しあって、地域全体で支援していくことが重要です。その視点を持って理学療法の専門的な知識と技術を適切に提供できる能力を身につけます。

（DP4）リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、適切に対処できる実践的能力を身につけます。

（DP5）世界の、そして我が国の人口構成の変化、価値観の変化、文化や暮らしの変化、そして絶えず発展し続ける科学、そして医学。その中で私たちは常に人々の健康とより良い暮らしへのニーズに理学療法科学をもって応えていかなければなりません。その専門性をより広く、深く、科学的に追及していくために、能動的に研修と研究を通して自己研さんしていける能力を身につけます。